

第8回探Qスキル勉強会レポート(R7.12.20 実施)

令和7年の締めくくりが近づき、どこか気持ちも弾む12月20日(土)、第8回探Qスキル勉強会が開催されました。

今回は、かねてよりお招きしたいと願っていた、探究伝道師 杉田一真先生(産業能率大学教授)をお迎えしたスペシャル企画となりました!!



杉田先生には、「探究を加速する主体性と対話力を引き出すワーク」をテーマにご講演いただきました。「主体性が発揮された状態」や「生徒の主体性を引き出す仕掛け」を体験するワークでは、参加者がそれぞれの役割を果たしながらチームに参加し、夢中になって取り組む様子が見られました。

内容の詳細については、参加された方それぞれの学びとして大切にお持ち帰りいただき、今後の様々な実践につなげていかれることと思います。

終了後は、今日の学びをそれぞれの立場や日々の経験、これまでの取組と重ねながら伝え合い、その時間もまた、講師を交えて参加者同士のつながりが感じられる温かなひとときとなりました。

あらためて、大変お忙しい中で、本勉強会の趣旨にご理解いただき、このような貴重な機会をお寄せくださった杉田先生に、心から感謝申し上げます。

また、勉強会にご参加くださり、場を育ててくださった皆様、本当にありがとうございました。

このような幸せな時間を頂いたことに、スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

また次回も、ぜひお待ちしております



【参加者の感想より】

- ・探究とは、主体性とは、対話とは、私は教員として子供たちに伝える側なのに、こんなにもうっすらとしか知らないことばかりだったと実感しました。
- ・今回の勉強会を通して、探究という1つの教育を子どもたちと楽しみながら無限の可能性にワクワクしながら一緒に作り上げていきたいです。
- ・3時間がアツという間に過ぎた勉強会でした。会話と対話の違いや判断と決断の違いの話が印象に残りました。
- ・伴走という言葉に甘んじていた自分がいたことに気付かされたとともに、本日実際にワークを通してどのように主体性を育むかということも身をもって考えさせられました。